

## 第 1 回 県央二次医療圏 地域ワーキンググループ 結果概要

日時 令和 5 年 7 月 10 日 (月) 19:00~21:00

場所 海老名市文化会館 小ホール

① 令和 5 年度県央地域における保健医療計画及び地域医療構想スケジュール案について  
県央地域における高度急性期病床に関する意見交換について

厚木保健福祉事務所より、今年度のスケジュール案及び県央地区の高度急性期病床に係る調査の実施について説明。

## &lt;主な意見&gt;

- ・調査は、高度急性期に手上げしている病院だけでなく、全ての病院を対象とするのか。  
→まずは全ての病院に実施する形で広くお聞きし、結果に基づいて意見交換を行うのがよいのではないかと考えている。
- ・いま高度急性期に手上げしていない病院にも 3,000 点を超える病床は何床ずつはあると思う。病床機能報告の前提となる病棟単位と矛盾する気がするが、この地域に高度急性期の機能を持つ病床があるか実情を把握するということであればよいと思う。そういう考えでよいか。  
→おっしゃられる通りです。

## ② 第 8 次保健医療計画の改定について (基準病床数の見直しも含む)

県医療課より資料に基づき説明。

## ③ 県央地域の医療の現状と今後について (医師の働き方改革の影響を踏まえて)

県医療課より資料に基づき説明。

## &lt;主な意見&gt;

- ・2次保健医療圏とメディカルコントロール協議会の区割りが異なっているため苦慮しているが、いずれ整理する考えはあるか。  
→ご意見は今後の参考としたい。
- ・県央地区は、宿日直許可について申請中が多い。許可の取得状況や救急車の受入見込みに関する資料が配布資料にあるが、今後も最新版を作成して情報提供してほしい。  
→今後もこういった場で提供したい。
- ・他の地区と比べて県央の状況はいかがか。  
→働き方改革の推進と救急医療提供体制の確保の両立に向けて県でも議論を進めている。資料のデータでは、一部の地域で域外への救急搬送が多かったため、今後も分析を継続していきたい。

④ 地域医療構想の推進について

大和市立病院より、公的医療機関等 2025 プラン変更後の状況について説明。

県医療課より大和市立病院公立病院経営強化プランについて資料に基づき説明。

<主な意見>

・大和市の救急の輪番に関して、他の病院が宿日直許可を取れなかった場合に、大和市立病院が支援することは出来るか。

→そういった場合には、出来る限り対応したいとは思っている。手当の見直しを検討中。

⑤ 紹介受診重点医療機関の指定について

県医療課より資料に基づき説明。

⑥ さがみメディカルパートナーズ（地域医療連携推進法人）からの活動報告

さがみメディカルパートナーズから、連携推進事業（共同購買事業、医療・介護者向け講演会・セミナー等）の実施状況や今後の活動予定について説明。

⑦ その他

病院協会事務局より、事務連絡。

以上